

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	学遊館ティーンズ					公表日	年月日	
		利用児童数			27人	回収数		14人
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	3		1		小学生、中学生、高校生の部屋割りを時間毎に決めて使用する。又、2階の一部を使って、個別学習ができるようにします。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1	1	4		その日の利用者に合わせ、活動担当者を中心に職員配置をします。余暇時間などは職員が固まらないように状況把握して、対角線支援をします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	2		4		各部屋の役割はこども達は理解できています。現在、車いすの利用者はいませんが、車椅子対応ができるようにスロープの準備をします。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12			2		毎朝、夕方の清掃や消毒を徹底しています。除湿器導入などで感染対策も行います。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	4		1		昨年度より、個別支援計画の5領域目標の優先度の高い目標や保護者の意見を取り入れて、専門的支援を個別中心に実施します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13			1		支援プログラムの内容に5領域のどの項目があてはまるか掲載し、事業所が目指す支援内容と一致できるようにします。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	1				こどもの特性を日々観察し、半年ごとに保護者様に評価報告をして保護者に納得した上で計画を作成をします。ができています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13			1		ガイドラインに掲載されている内容を十分に理解し、本人支援、家族支援、移行支援の計画作成ができています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					放課後等デイサービスのガイドラインを熟知し、内容に沿った支援をします。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1				毎月の活動プログラムを事業所の定例会議で検討し、固定化しないように、工夫して作成をします。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1		10		交流が少ない為、他企業が行うイベント等に積極的に参加をします。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担額などの説明を行っています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					契約時に支援内容の説明及び半年毎のモニタリング時にも説明を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	1	1		家族に対してのペアレントトレーニングは一部の家庭での実施に終わっています。家族等の研修については年2回の保護者会議での第三者による研修会を実施します。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12	2				送迎時での保護者への伝達はできています。送迎時に保護者が対応できない時はメールやHUGシステムにて連絡をします。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	4				月4回の相談支援や場合によっては保護者面談での助言等の支援をします。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1				事業所職員の支援に対しては、内容を理解し、共感するように支援します。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2	1	2		父母の会やきょうだい同士の交流の場を設定し、支援します。保護者会は年2回の実施をします。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1			相談の必要性は個別支援計画で月4回は受けられる事の説明はできています。相談を受けた際はできる限り、当日に話しをする事やできない場合には予定を入れて対応をします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	2			子どもから保護者への報告がはやく、事業所報告が遅くなる場合があります。速やかに電話又はメールで連絡をします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11			3	ホームページで継続案内をします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12			2	個人情報の漏洩がないように社内等で確認を継続します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		2	マニュアルの整備を実施し、各マニュアルごとの対策訓練を毎月の全体会議で実施します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		3	毎月1回以上の訓練を実施しています。報告書作成し保管を継続します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1		2	安全計画や虐待、ハラスメント、身体拘束の確認を実施しています。継続します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			1	自己発生時の連絡網で保護者や必要に応じて警察への連絡を実施できています。継続します。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14				子どもの様子を確認しながら、支援ができています。落ち着いて利用ができるように継続支援をします。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	3			数名の子どもが、その時の気分次第で欠席がありますが、ほとんどの子ども達は楽しく利用ができています。継続しての支援をします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	1			今後も保護者や子ども達が満足できるように支援します。